

第1 事業の概要

平成29年度は、一般財団法人としての5年目であり、継続事業として「日本学の総合研究・普及」、「日本学に関する講演会・講習会の開催」、「日本学に関する雑誌・図書の刊行」の3事業を実施し、当協会の目的である学術文化の発展に寄与すべく尽力したところである。

第2 事業の実施状況

1 日本学の総合研究・普及(継続事業1)

本事業は、広範かつ多岐にわたる日本学の総合研究を研究者の個人研究、共同研究あるいは研究会を通じて行うとともに、その普及を図るものである。

(1) 研究及び研究会

研究者は、大学教授、高校教諭、評論家などの本会の研究員をはじめ、本会の趣旨に賛同する研究者であるが、専任研究員として委嘱した14名については、「協会創立60周年記念事業実施計画」で指定した研究項目の研究を引続き行ったところである。

研究会については、東京における学生対象の古典講読の研究会を実施したほか、地方(水戸、伊勢、岐阜、大阪等)においても地域の特性に応じた定例研究会を行った。

(2) 公開研究会

平成23年度から実施している公開研究会は、平成28年度に引き続き「日本学講座」を実施した。

「日本学講座」は、「日本の発展に尽くした人々」及び「歴史上の重要な事案」をテーマに、下記の通り4氏が、それぞれの演題について発表を行った。

日時	発表者	演題
第5回 H29.7.1(土) 14:00~16:00	麗澤大学助教 橋本富太郎	「新渡戸稲造における武士道」
第6回 H29.9.16(土) 14:00~16:00	公益財団法人講道館 図書資料部長 村田直樹	「嘉納治五郎—その成果と課題」
第7回 H29.12.9(土) 14:00~16:00	明治神宮武道場 至誠館 館長 荒谷卓	「生成思想と武士道—世界を 創造する精神文化」
第8回 H30.3.10(土) 14:00~16:00	元防衛研究所 主任研究官 永江太郎	「日露戦争における乃木希典 の虚像と実像」

(3) 研究成果の普及

研究成果の論文等は、学術誌『藝林』と機関誌『日本』に発表した。

以上の研究事業の概要は、下記のとおりである。

研究者の学会発表回数：13編	『藝林』発表論文
研究者の論文発表回数：82編	『日本』発表論文
定例研究会	開催数49回 参加者：約413名
公開研究会	開催数 4回 参加者： 264名

2 日本学に関する講演会・講習会の開催(継続事業2)

本事業は、日本学普及のために行っている講演会、藝林会学術研究大会、講習会の事業である。

(1) 講演会

平成29年度は、東京講演会(第14回)を平成29年11月18日(土)、靖国会館において、「国と自然を守るといふこと」と題して(講師 ジャーナリスト 葛城奈海)、また大阪講演会(第15回)は同年10月15日(日)、国民会館において「国際政治と憲法改正！ 一戦後日本の安全保障を考える」と題して(講師 大阪大学大学院教授 坂元一哉)開催した。

(2) 藝林会学術研究大会

藝林会学術研究大会は、毎年テーマを設けて開催し、記念講演、研究発表等を行っているが、第11回目となる平成29年度は、平成29年11月12日(日)、麗澤大学生涯学習教育プラザ(千葉県柏市)において「道德教育めぐる諸問題」を主題に、研究発表(「道德教育の充実に向けた教員養成」麗澤大学准教授 江島頭一、「教育改革がめざす資質・能力育成と道德教育」金沢工業大学教授 白木みどり)、記念講演(「道德教育の本質と実践—個人と社会の豊かな未来を拓く—」日本道德教育学会会長 武庫川女子大学大学院教授 押谷由夫)及び相互討論を行った。(発表論文等は、『藝林』第67巻第1号に掲載した。)

(3) 講習会

講習会は、日本学を高校生や大学生、社会人等の青少年に普及するために2泊3日の合宿形式で実施しているが、平成29年度も「わが国と日本人のあり方を考える」をテーマに平成29年8月18日(金)～21日(日)、奈良・大阪で実施した。

内容は、大学教授等各界の専門家による講義、講話をはじめ参加者の相互討議や意見交換、史跡見学等により日本の歴史や先哲について理解が深まるようきめ細かい指導を実施した。

(4) 開催結果

定例講演会（東京・関西）	参加者：133名
藝林会学術研究大会	参加者：24名
講習会	参加者：60名

(5) 広報活動

定例講演会、藝林会学術研究大会、講習会の開催は、ホームページを始め、その都度、新聞(『産経新聞』)及び月刊誌(『正論』)で、会員以外にも広く参加を呼びかける広告を実施した。

3 日本学に関する雑誌・図書の刊行(継続事業3)

本事業は、日本学に関する研究成果の発表並びに普及を図るため、学術誌『藝林』と機関誌『日本』を発行するとともに日本学に関する図書の刊行および出版助成等を行うものである。

(1) 学術誌『藝林』の編集・刊行

『藝林』は、国民の道義を高揚し日本文化を向上させるため、真摯で自由な学問的研究を行うことを目的に設立された藝林会の学術誌である。歴史・文学・思想などの人文系学問の研究成果を発表する場として、会員のみならず広く一般から寄稿された論文を掲載している。平成29年度は、第66巻第1・2号を刊行した。

(2) 機関誌『日本』の編集・刊行

『日本』は、広く日本学を普及するために刊行している月刊誌である。執筆者は、評論家、大学教授をはじめ各界の専門家、有識者等で、内容は政治、経済、歴史、文学など幅広い分野にわたっているが、投稿も掲載している。平成29年度は第67巻第4号～第68巻第3号を刊行した。

販売・頒布は、定期購読者以外にも、講演会・講習会や公開研究会で実施したほか、有識者への寄贈や学生には購読料を半額とするなどして普及に努めた。

(3) 図書の刊行

ア、図書は、『平泉澄著作集』の電子化刊行の研究と準備を実施した。

イ、『「日本」巻頭言集』の刊行準備を実施した。

(4) 研究成果発表関係刊行物

ア 定期刊行物

名 称	頁 数	発 行 部 数	備 考
藝 林	1 8 6 頁	3 6 0 部	年 2 回刊行
日 本	5 2 頁	8 5 0 部	年 1 2 回刊行

(5) 広報活動

『藝林』と『日本』の広報は、年に4回新聞広告（『産経新聞』）等を行った。

第3 管理・運営の概要

1 理事、監事に関する事項

〔理事〕 定数：3～9人 任期：2年 現在：6人(常勤1人、非常勤5人)

役 職	氏 名 (勤 務)	(担当職務) 就任年月日	重任年月日	(報 酬) 登記年月日
代表理事 (理事長)	平泉 隆房 (金沢工業大学教授)	(非 常 勤) 平 8.4.1 就任	平 29.6.18 重任	(報酬 36 万円) 平 29.6.27 登記
代表理事 (常務理事)	永江 太郎 (戦略研究学会監事)	(常勤・総務担当) 平 9.5.8 就任	重任同上	(報酬 36 万円) 登記同上
理 事	但野 正弘 (植草学園短大名誉教授)	(非常勤・研究会担当) 平 13.5.27 就任	重任同上	(報酬 0 円) 登記同上
理 事	安見 隆雄 (水戸史学会副会長)	(非常勤・『日本』担当) 平 29.6.18 就任	—	(報酬 0 円) 登記同上
理 事	上田 邦明 (東海学園大学客員教授)	(非常勤・経理担当) 就任同上	—	(報酬 0 円) 登記同上
理 事	川田 敬一 (金沢工業大学教授)	(非常勤・『藝林』担当) 就任同上	—	(報酬 0 円) 登記同上

〔監事〕 定数：2人以内 任期：4年 現在：2人(常勤0人、非常勤2人)

役 職	氏 名 (勤 務)	(担当職務) 就任年月日	重任年月日	(報 酬) 登記年月日
監 事	渡邊正之 (弁護士)	(非 常 勤) 平 8.4.1 就任	平 29.6.18 重任	(報酬 0 円) 平 29.6.27 登記
監 事	濱田総一郎 (㈱パスポート代表取締役社長)	(非 常 勤) 平 29.6.18 就任	—	(報酬 0 円) 登記同上

2 評議員に関する事項

〔評議員〕 定数：3人～9人 任期：4年 現在：5人

氏名	就任年月日	登記年月日	職名(現在の本務)
橋本 秀雄	平 25.4.1	平 29.6.27	(公財)岐阜県教育振興会理事
野宗 邦臣	平 28.3.13	同 上	ビジネスマン育成塾代表
今岡日出紀	平 29.6.18	同 上	島根県立大学名誉教授
仲田 昭一	同 上	同 上	那珂市歴史民俗資料館館長
松本 丘	同 上	同 上	皇學館大学教授

3 職員・研究員に関する事項

区分	専任者		他(機関)との 兼任者	専任者数と 兼任者数の合計
	有給者	無給者		
研究者	0人	11人	3人	14人
研究補助者	0人	0人	2人	2人
事務職員	1人	1人	9人	11人
計	1人	12人	14人	27人

〔専任研究員〕

氏名	年令	専門分野	研究内容	備考
永江 太郎	81	外交史	特別課題(近現代史)の研究	
久野 勝弥	80	国史	特別課題(日本学)の研究	
三輪 尚信	73	日本学	昭和期における日本学	
廣瀬 重見	71	地方史	尾張藩天野信景の研究	
鈴木 教通	69	地方史	常総地方の日本学研究	
小谷 恵造	84	国文学	源氏物語の研究	
安見 隆雄	79	水戸学	会沢正志斎の研究	
梶山 孝夫	67	水戸学	藤田幽谷の研究	
但野 正弘	78	水戸学	水戸学(青藍舎)の研究	
堀井 純二	70	日本史	『大日本史本紀』の研究	
橋本 秀雄	70	教育学	小・中学校社会科教科書の研究	
青木 正篤	64	林学	日本人の自然観等の研究	
野木 邦夫	46	日本史	日本学関係資料の研究	
古村 博文	68	日本学	平泉澄関係書翰の研究	

4 会議に関する事項

区分	開催年月日	議案	議事事項	結果
理事会	平成29年 5月28日	第1号議案	平成28年度事業報告に関する件	承認
		第2号議案	平成28年度収支決算に関する件	承認
	平成29年 6月18日	第3号議案	平成28年度公益目的支出計画実施報告に関する件	承認
第4号議案		定時評議員会の招集に関する件	可決	
理事会	平成29年 6月18日	第1号議案	代表理事たる理事長及び常務理事の選定に関する件	可決
		第2号議案	顧問の委嘱に関する件	承認
	平成30年 2月18日	第1号議案 第2号議案 第3号議案 その他	平成30年度事業計画に関する件 平成30年度収支予算に関する件 評議員会の招集に関する件 ①基本財産(藤沢施設の売却)の処分について ②特定積立金の一部取崩しについて ③備品(冷蔵庫・パソコン等)の購入について	承認 承認 可決 了承 了承 了承
評議員会	平成29年 6月18日	第1号議案	議事録署名人の選出の件	可決
		第2号議案	平成28年度事業報告に関する件	承認
評議員会	平成29年 6月18日	第3号議案	平成28年度収支決算に関する件	承認
		第4号議案	平成28年度公益目的支出計画実施報告に関する件	承認
評議員会	平成29年 6月18日	第5号議案	理事の選任に関する件	可決
		第6号議案	監事の選任に関する件	可決
評議員会	平成29年 6月18日	第7号議案	評議員の選任に関する件	可決
		平成30年 3月18日	第1号議案	議事録署名人の選出の件
平成30年 3月18日	第2号議案		平成30年度事業計画に関する件	承認
	平成30年 3月18日	第3号議案	平成30年度収支予算に関する件	承認
平成30年 3月18日		その他	①基本財産(藤沢施設の売却)の処分について ②特定積立金の一部取崩しについて ③備品(冷蔵庫・パソコン等)の購入について	了承 了承 了承

5 寄付金に関する件 総件数：121件 総金額：1,938,000円

寄付者	寄付の目的	申込金額	領収金額	備考
田村一二以下 41人	一般寄付	835,000円	835,000円	
横山広毅以下 81人	講習会寄付	1,103,000円	1,103,000円	

6 許認可・契約・紛議等に関する事項

ア 許認可：無

イ 契約・紛議等

・土地・建物(神奈川県藤沢市鶴沼松が丘 4-6372-2)の売却

第4 附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。